

アンケート案

目的

市では、市民ニーズの充足や地域の課題解決に向けて、これまで行われてきた市民活動をさらに活性化させ、また多様な主体が連携するまちとして協働を推進していくために、平成 31 年(2019 年) 1 月に「つながる鎌倉条例（以下「条例」）」を制定しました。

市民活動団体等が事業・協働を円滑に進めるためには、市民活動団体へ適切な助言や関係機関へつなぐ役割である「中間支援組織」の質を高め、団体運営が充実していくことが求められています。

地域の活性化や社会課題や地域課題の解決のためには、これまでの中間支援組織の役割に加え、「社会資源の分配」、「ネットワークづくり」、「社会的な価値を創造するための支援」、「場の提供」といった役割を果たすことによって、市民活動の更なる促進に努めることが重要です。

さらに、鎌倉市役所の本庁舎移転やその跡地活用といった観点から、現在の市民活動センターの在り方も大きく変わってくる考えられます。

こうした経緯から、市民等の皆様の声をもとに現状の中間支援組織の評価や、今後の望ましい在り方を段階的に検証し、機能向上を図るため、このアンケートを実施します。

対象

市民等（市内に居住し、通勤し、通学し、又は市内で事業を行う人）

※市民活動団体単位ではなく、個人個人へのご回答をお願いいたします。

期間

令和 4 年（2022 年）●月●日～令和 4 年（2022 年）●月●日

方法

- ・ e-kanagawa（オンラインでの回答）
- ・ 書面での回答（市役所、各支所、NPO センター）

1 あなたの属性について

1- (1) 年齢

- ①10代
- ②20代
- ③30代
- ④40代
- ⑤50代
- ⑥60代
- ⑦70代
- ⑧80代
- ⑨90代以上

1- (2) 性別 (※統計上不要であれば、本項目は削除します)

- ①男性
- ②女性
- ③その他
- ④答えたくない

1- (3) お名前

※ご記載いただいた個人情報はアンケートの集計のみに使用します。

なお、集計結果を公表する際に個人情報については公表いたしません。

()

1- (4) 所属団体名 (無所属の場合は空欄で結構です)

()

1- (5) お住いの地域

- ①鎌倉地域
- ②腰越地域
- ③深沢地域
- ④大船地域
- ⑤玉縄地域
- ⑥市外

1- (6) お勤め先の地域

- ①鎌倉地域
- ②腰越地域
- ③深沢地域
- ④大船地域
- ⑤玉縄地域
- ⑥市外

1- (7) あなたは市民活動に関わっていますか

- ①関わっている →1- (8) へ
- ②現在は関わりが無いが、これから関わりたい →2へ

1- (8) 主にどの地域で市民活動に関わっていますか? (どの地域で活動していますか)

(複数選択可)

- ①鎌倉地域
- ②腰越地域
- ③深沢地域
- ④大船地域
- ⑤玉縄地域
- ⑥市外

→1- (9) へ

1- (9) 活動はどの属性で行っていますか (複数選択可)

- ①団体 (市民活動団体・企業・PTAを含む)
- ②個人
- ③自治会町内会

2 現在の市民活動センターについて

今後の市民活動センターの在り方を考えるために、現在の市民活動センターについてお聞きします。

2- (1) あなたは鎌倉市市民活動センター（NPOセンター）を知っていますか。

- ①はい →2- (2) へ
- ②いいえ →3へ

2- (2) あなたは鎌倉市市民活動センター（NPOセンター）を利用したことはありますか

- ①ある（市民活動センター登録団体） →2- (3) へ
- ②ある（市民活動センターの登録はせず、個人利用をした） →2- (3) へ
- ③利用していたが、今は利用していない（市民活動センター登録団体） →2- (3) へ
- ④利用していたが、今は利用していない（市民活動センターの登録はせず、個人利用をした）
→2- (3) へ
- ⑤ない →2- (6) へ

2- (3) あなたは普段どちらの市民活動センターを多く利用しますか（利用していましたか）

- ①鎌倉
- ②大船
- ③両方
- ④どちらでもよい

→2- (4) へ

2- (4) 利用したことがある方

ア 機能・対応に満足していますか

- ①満足
- ②やや満足
- ③普通
- ④やや不満
- ⑤不満

イ 現在よく利用している（または利用していた）機能をお選びください（複数選択可）

また、選択した機能で最も利用していた機能をご記載ください。

- ①団体の運営・活動に関する相談機能
- ②市民活動に関する情報収集・発信（助成金やボランティアなど）
- ③団体設立支援・自立支援
- ⑤他団体・機関とのマッチング
- ⑥先進事例の調査・研究
- ⑦学習機会の提供
- ⑧相談先となる専門家の紹介
- ⑨Wi-Fi・インターネット環境
- ⑩ICT支援（パソコンやオンライン会議といった、電子機器の支援）
- ⑪PCの利用
- ⑫会議室の提供
- ⑬印刷・コピー機の提供
- ⑭その他（ ）

●最も利用している（利用していた）機能（ ）

ウ 足りないと思う機能は何ですか（複数選択可）

また、選択した機能で最も足りない機能をご記載ください。

- ①団体の運営・活動に関する相談機能
- ②市民活動に関する情報収集・発信（助成金やボランティアなど）
- ③団体設立支援・自立支援
- ④他団体・機関とのマッチング
- ⑤先進事例の調査・研究
- ⑥学習機会の提供
- ⑦相談先となる専門家の紹介
- ⑧団体としての登記の事務所所在地機能（各種書類の備え置き機能）
- ⑨Wi-Fi・インターネット環境
- ⑩ICT支援（パソコンやオンライン会議といった、電子機器の支援）
- ⑪PCの利用
- ⑫会議室の提供
- ⑬印刷・コピー機の提供
- ⑭その他（ ）

●最も足りない機能（ ）

3- (2) あなたの理想とする市民活動センターに最も不要だと思う機能を三つお選びください

(使ったことが無い方、現在使っていない方は、利用した場合に最も不要だと思う機能を三つ回答してください)

- ①団体の運営・活動に関する相談機能
- ②市民活動に関する情報収集・発信 (助成金やボランティアなど)
- ③団体設立支援・自立支援
- ④団体としての登記の事務所所在地機能 (各種書類の備え置き機能)
- ⑤他団体・機関とのマッチング
- ⑥先進事例の調査・研究
- ⑦学習機会の提供
- ⑧相談先となる専門家の紹介
- ⑨団体としての登記の事務所所在地機能 (各種書類の備え置き機能)
- ⑩Wi-Fi・インターネット環境
- ⑪ICT支援 (パソコンやオンライン会議といった、電子機器の支援)
- ⑫PCの利用
- ⑬会議室の提供
- ⑭印刷・コピー機の提供
- ⑮その他 ()

3- (3) 鎌倉・大船市民活動センターにある会議室は現状通り利用できることを前提に、相談窓口を一つに統合した場合、あなたに支障はありますか

- ①ある 自由記述 ()
- ②ない 自由記述 ()

3- (4) あなたの理想とする市民活動センターについて、アイデアやご意見がありましたらご記載ください (自由回答)

()

5- (2) 活動する上で、どのような相談をしたいと思いますか。

- ①若年層の活動者の取り込みについて
- ②他団体との交流について
- ③活動でのパソコンの使い方や、オンライン化について
- ④団体の会計事務について
- ⑤法令等の相談について
- ⑥行政との関わりについて
- ⑦活動の開始方法について
- ⑧団体の設立方法について
- ⑨個人での活動方法について
- ⑩助成金の獲得方法について
- ⑪活動の情報発信・啓発について
- ⑫地域住民への理解について
- ⑬その他 ()

6 今後、アンケートの回答内容に基づき、インタビュー等の聞き取りをお願いすることについてご協力いただける方は、下記にご連絡先をご記入ください。

氏名：

連絡先（電話）

（メール）